

萱瀬小だより



やさしさ ゆめ げんき

令和3年9月10日
No. 11
文責 福永琢也

☆運動会に向けて意気揚々！

夏休みも明け、と言う間もなく、各学年、全校で運動会の練習がスタートしました。まだまだ残暑も続いており、夏休み明けの体力面での心配をしていましたが、子どもたちは元気いっぱいの姿を見せてくれ、安心するとともに、頼もしさも感じています。

昨年度の運動会は、種目の削減・整理、時間の短縮と感染対策を意識した内容で行いましたが、保護者の皆様から、多数のご理解・ご賛同をいただきましたので、今年度も昨年度と同様の内容、日程で行います。もちろん昨年度に増して感染対策に留意していきます。その関係で、例えば「応援合戦」での声出しをせずに拍手で対応したり、マスク着用の機会を増やしたりと見る側の保護者の皆様にはご迷惑になることもありますが、ご理解をよろしくお願いいたします。

☆全体練習を始めました

開会式や閉会式など全体に関わることについて、全校で揃っての全体練習を開始しました。基本的に運動場で行い、隣や前後の感覚を2m確保して行っています。前に人が立ったらおへそを向ける、挨拶の際には礼を返すなど小さな約束事もきちんとできています。また入場行進やラジオ体操と動きを伴うものは元気いっぱいでできています。

それに合わせて運動場にはトラックにラインが引いてあります。朝の時間や昼休みに運動場で遊ぶ子どもたちはみんなそれを意識しています。ラインをまたいで遊ぶ姿に萱瀬の子どもたちのやさしい気持ちがよく分かります。



☆応援団を中心に団結式

運動会に向けて応援団を中心に各色で結団式をしました。6年生を中心に夏休み前から計画していた応援団、しっかりとがんばってくれています。毎年全校で取り組む「応援合戦」、残念ながら今年は、感染対策の一環で、前に立つ応援リーダー以外は声を出さずに、拍手や動きで応援するという形で実施をします。例年と比べると違和感がありますが、子どもたちの応援の態度、気持ちは何も変わりません。運動会当日の励ましもよろしくお願いいたします。

